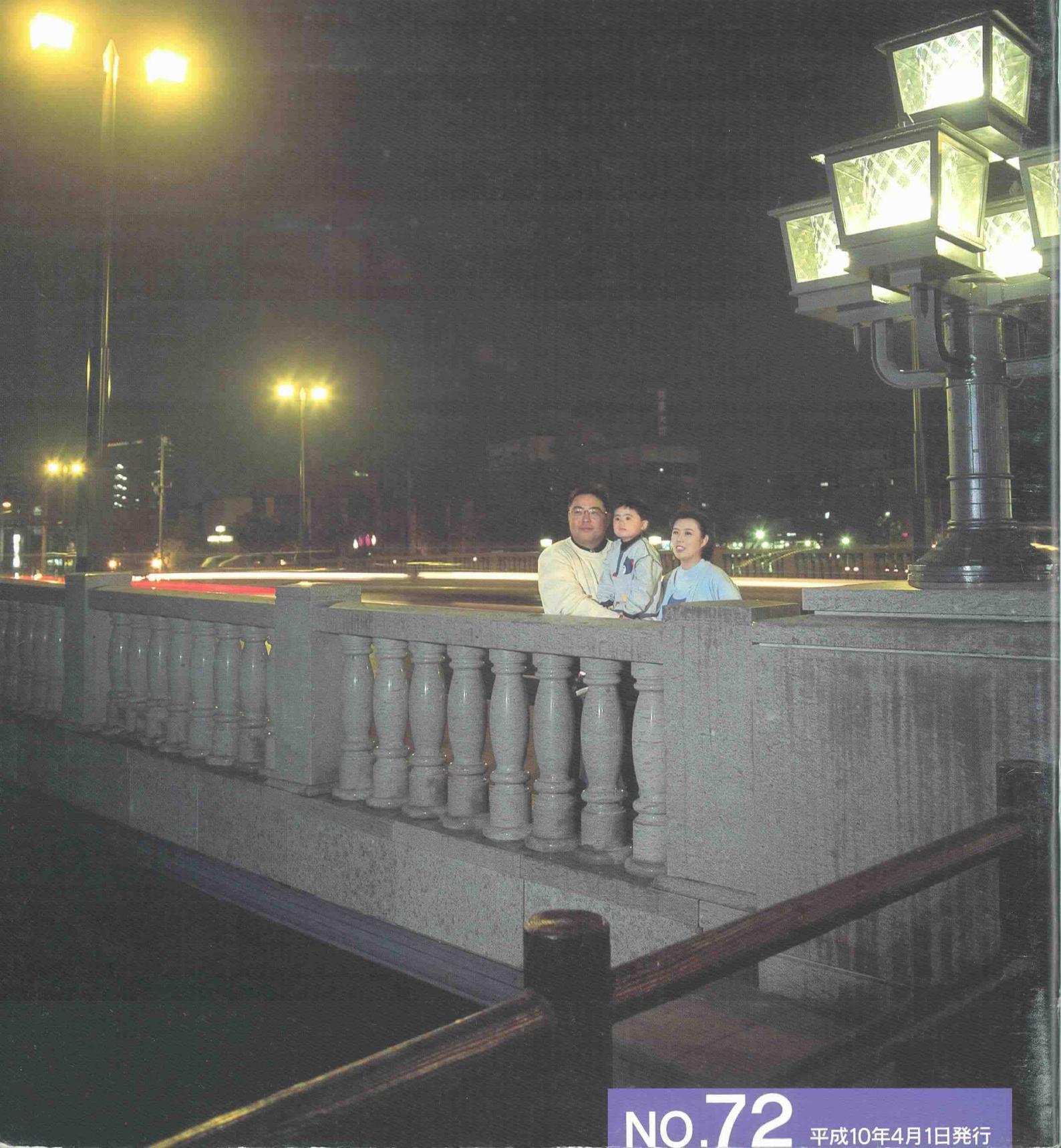


SHIMIN PHOTO

市民フォト

# 鹿児島



No.72

平成10年4月1日発行

# まち やが 上空 散歩

慈眼寺上空から

緑豊かな山林とその先に広がる整然とした住宅街。ご覧の写真は、慈眼寺から谷山市街地を見たものです。

緑の中に見える清新な建物はふるさと考古歴史館。縄文時代草創期から江戸時代までの鹿児島の歴史を、出土品や大型模型、各種映像などにより分かりやすく紹介しています。

また、ふるさと考古歴史館のある慈眼寺公園、花園など、市民が楽しく、ゆっくりと過ごせるよう整備されています。さて、市街地に目を移

すと、整然と区画された住宅街が見えてきます。水田と住宅が混在しているこの地区は、区画整理事業により道路、公園、下水道などが整備され、街の雰囲気がすっかり変わりました。

さらに、写真奥の方を見ると、左右に緑地帯が延びているのが分かります。この緑地帯、総延長が五・四キロメートルあり、海岸部の臨海工業地帯と手前の住宅街との緩衝帶となっています。

職住が近接し、週末には近くで森林浴など自然が堪能できる。そんな所に住んでみたいものです。



## CONTENTS

市民フォト鹿児島 (No. 72)

【特集】走り続けて70年

クローズアップ ● 田畠裕子さん : 12

クローズアップ ● 田畠裕子さん : 12

ハロー鹿児島 ● チョウドハリイ・シャムスル・アラムさん 14  
シティーアングル ● はじめての春 15  
カメララビックス 16  
学校探訪 ● 宮川小学校 18  
わたしの好きな場所 18

ハロー鹿児島

クローズアップ

クローズアップ ● 田畠裕子さん : 12

走り続けて 70 年 今日も快走

# 鹿児島市電



民間会社が運営していた軌道事業を昭和3年(1928年)に市が買収。

市電が誕生して70年になります。

現在、市電の総延長は13.1キロメートル。

1日平均3万人以上の乗客を運び、多くの市民に愛されています。

鹿児島の街の一風景となっている市電。

これからも、市民と共に走り続けます。



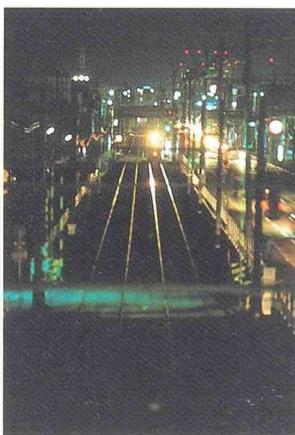
ご乗車ありがとうございました。発車します



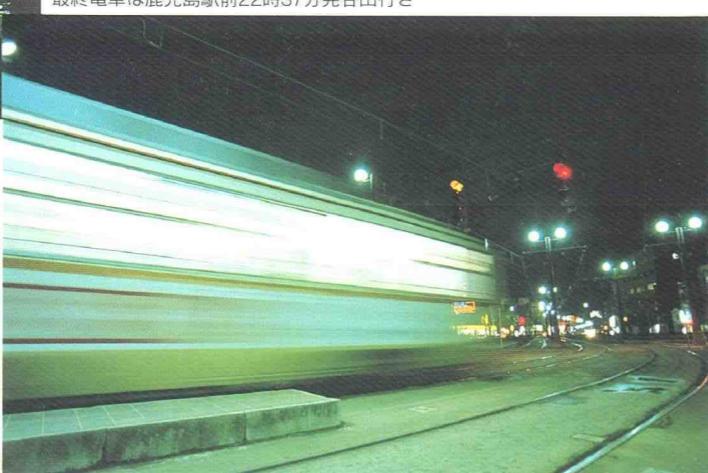
お待たせいたしました



のんびりとしたお昼の車内



最終電車は鹿児島駅前22時37分発谷山行き



朝焼けの中を走る



センターポールで街並みすっきり



朝の通勤風景



谷山電停はドーム型屋根付き



市役所本館(昭和12年[1937年]完成)よりも歴史のある市電

私が市電と出会ったのは三十数年前。市電にまだ車掌さんが乗っている時代でした。週末になると、父や母が市電でよく街へ連れて行ってくれました。一緒に買い物をして、その後、デパートの屋上遊園地で遊ぶ。あのときのワクワクした気持ちは、今でもよく覚えています。十年ほど前に結婚し、谷山に住むことになりました。天文館まで百六十円。しかも渋滞知らず。谷山に住む私にとって、市電はさらに身近で便利な乗り物になっています。

市電で好きなのは、対面式の座席。昼間の市電に乗ると、向かい側や隣に座った見知らぬ者同士がすぐにうち解ける雰囲気があります。電車のゴトゴトという音と明るい話し声。南国鹿児島の明るさが車内に満ちているようです。私の大好きな市電。安くて安全な乗り物として、多くの市民を乗せて走り続けてください。

### 南国鹿児島の 明るさに満ちて



市電谷山線の利用者  
松山美津子さん

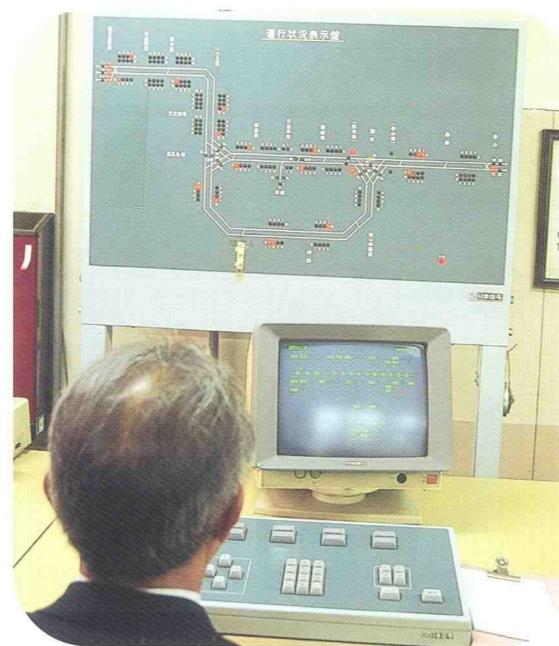
走り続けて70年 今日も快走  
鹿児島市電

市民が育み70年

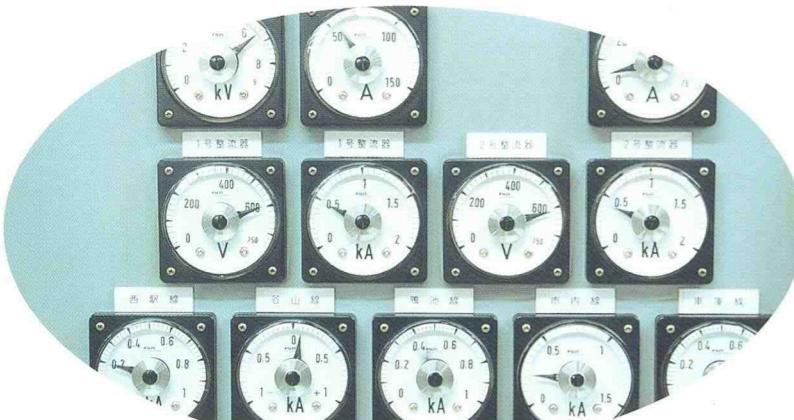
街のシンボル 鹿児島市電



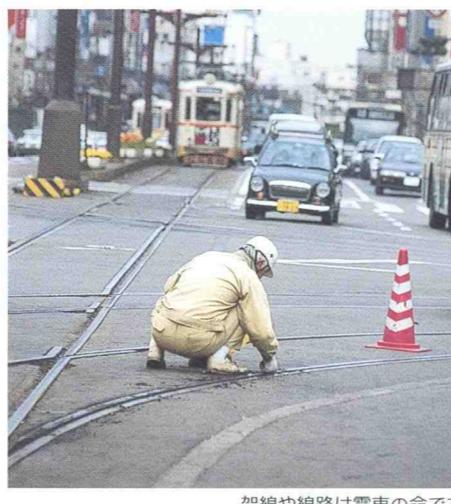
3年おきに解体検査をします



市電の運行状況が一目でわかります



電車は電気で走ります。電力の供給状況もチェック



架線や線路は電車の命です



市交通局電車車庫全景



車内外の清掃は欠かさずに行います



不具合がないか毎日点検します



# 安心、確実、快適に 市電の運行は私たちが支えて います

走り続けて 70 年 今日も快走  
**鹿児島市電**

毎日全力を尽くして



市交通局電車事業課  
車両係長  
市田 利廣さん

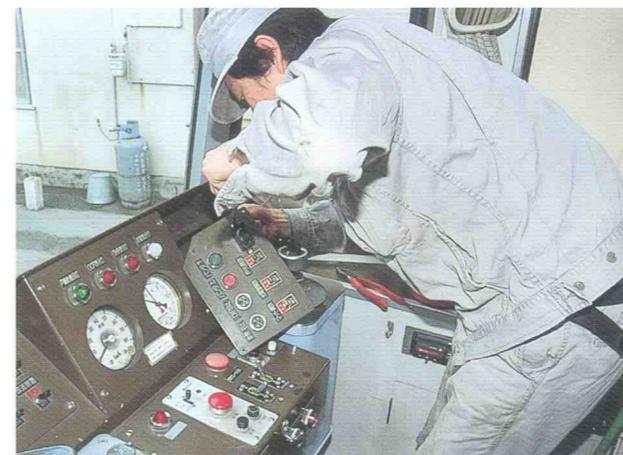
私たち車両係一同は、利用者の皆さん  
が安心して乗車し、その車中が快適であり、  
そして確実に目的地へ着くようにとの  
思いを込めて、毎日、電車の整備を行っ  
ています。

最近はめったなことでは故障をしな  
くなりましたが、そこはやはり機械。ち  
ょっとしたトラブルが大きな事故の引  
き金にならないとも限りません。毎日全  
力で点検、整備にあたっています。

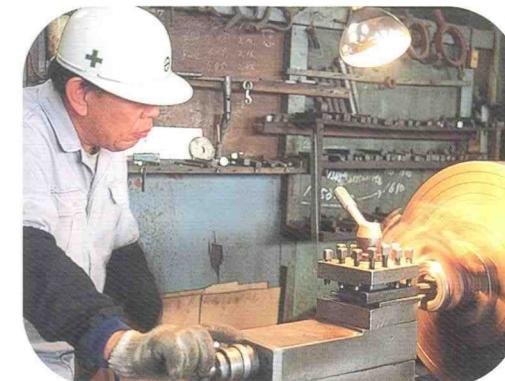
ところで、市電の車両は一台一台性格  
が違うのをご存じでしょうか。同じ形の  
電車でも、走りや乗り心地などのフィー  
リングが微妙に異なります。生まれたと  
きからある癖、その後の使用状況などに  
よりできた癖。解体検査の直後はあまり  
その性格をのぞかせてくるようですが。な  
んだか自分たちの息子、娘に接している  
ようです。

五十一両の車両で運行している市電。  
これからも安全確保のために全力で整  
備をしたいと思います。

皆さんのご利用を心からお待ちして  
おります。



すぐに修理を行い、万全を期します



部品は車両ごとに手作りで

# 休みの日には市電でのんびり街めぐり

**センターポールや新形車両の導入など  
市電のイメージが大きく変わりましたね。**

私が市長になつて考えたのは、交通機関の中で最も定時性・安全性に優れている市電をもつと利用してもらうために、市電のイメージを高めることでした。そこで、電車の乗り心地をよくし、利用者の皆さんにとって、より楽しく乗つていただくために、新形電車の導入や線路の改良、電停上屋の設置などを進めてきました。

また、市街地を走る市電は鹿児島の風物詩でもあります。架線のセンターポール化を行い、都市景観の魅力アップを図りました。すつきりした街並みを滑るように走る市電は、市民や観光客などの皆さんに大変好評です。

**全国的に少なくなってしまった路面電車。  
これからも鹿児島の街を走り続けますね。**

市電が誕生して七十年になりますが、この間、鹿児島の街ではいろんな出来事があり、また変化がありました。このように市電は、戦前・戦後を通じて常に市民に愛され、市民生活を支える公共交通機関として大きな役割を果たしてきました。市民の誇りであり、鹿児島の街のシンボルとなる市電を、これからも市民の皆さんに育てていただきたいと思います。

**通勤・通学や買い物だけでなく、広く市民に利用して欲しいですね**

私のお薦めは、「一日乗車券を使つた鹿児島の街めぐり」です。

たまには家族で、友人同士で、のんびりと街めぐりなどいかがでしょうか。市電・市バスを使えば、市街地はもちろんのこと吉野の寺山や谷山の慈眼寺など、一枚の一日乗車券で行きたい所にどこにでも行くことができます。

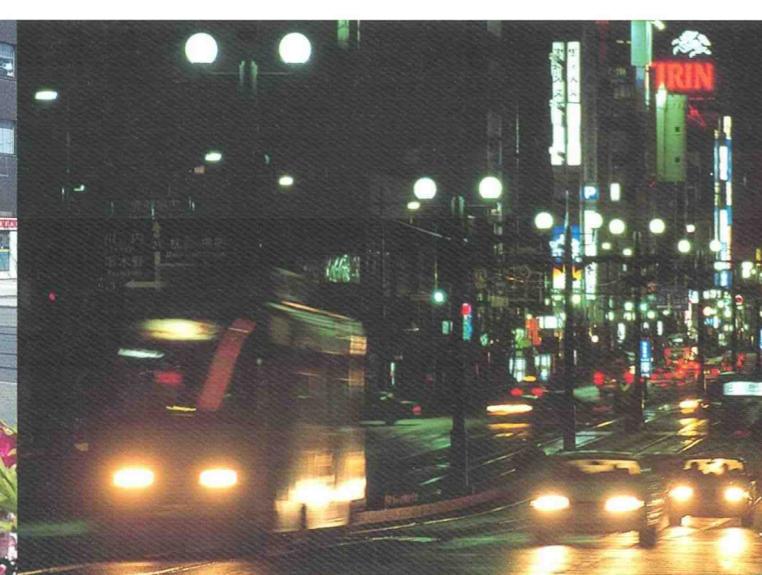
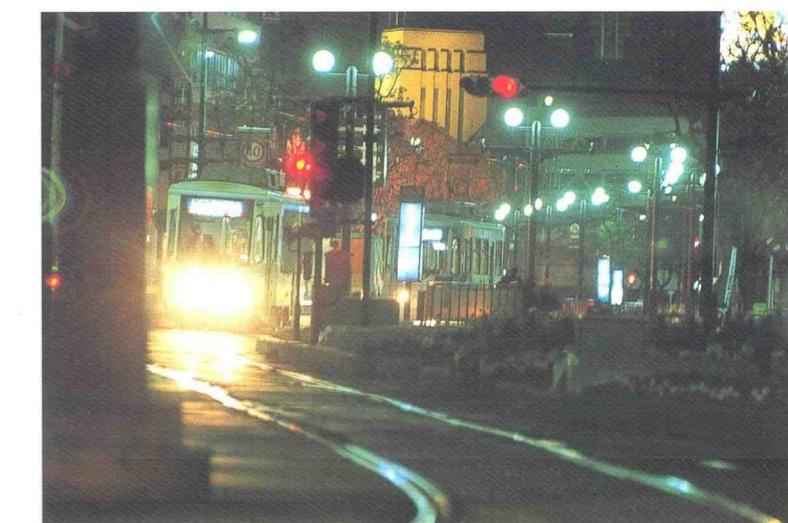
市民の皆さんに市電や市バスの良さ、鹿児島の良さを再発見してもらいたいと思っています。



走り続けて70年 今日も快走  
**鹿児島市電**



赤崎義則鹿児島市長



8

走り続けて70年 今日も快走  
鹿児島市電

# 南国の明るい空、緑豊かな公園や街路樹 鹿児島の街を市電はこれからも走り続けます



年次	主な出来事
大正元年 12月 (1912)	● 民間会社により、武之橋～谷山間に初のチンチン電車走る
大正3年 1月 (1914)	● 武之橋～天文館経由～鹿児島駅の電車軌道が順次開通
大正3年 7月 (1914)	● 電車が市営となる(鹿児島市電気局設置)
昭和3年 7月 (1928)	● ラッシュ時に急行電車登場
昭和12年 6月 (1937)	● 市役所新庁舎(現在の市役所本館)が山下町に完成(移転)
昭和18年 1月 (1933)	● 空襲により電車62両中34両を焼失。
昭和20年 6月 (1945)	● 第一次世界大戦終結
昭和20年 8月 (1945)	● 東京都からボギー車購入。チンチノ鳴つていた警笛がブーブーに変わる(第1回おはら祭)
昭和24年 11月 (1949)	● 電気局が鹿児島市交通局と改称
昭和27年 10月 (1952)	● 電車車検工場完成
昭和35年 12月 (1960)	● 架線のセンターポール化工事
昭和42年 4月 (1967)	● 上町・伊敷線の廃止
昭和42年 9月 (1967)	● 冷房電車が登場
昭和45年 3月 (1970)	● (与次郎ヶ浜埋め立て地完成)
昭和51年 1月 (1976)	● (市立病院で初の五つ子ちゃん誕生)
昭和56年 7月 (1981)	● (鹿児島市と旧谷山市が合併し、新鹿児島市誕生)
昭和60年 10月 (1985)	● 普通運賃が150円から160円へ。現在に至る
昭和63年 5月 (1988)	● 姉妹都市・友好都市などの新型電車誕生(ナポリ・パース・長沙・マニラ・鶴岡・大垣等)
平成3年 4月 (1991)	● 走るピアホール電車(薩摩館運行)
平成3年 5月 (1992)	● 谷山電停リーコーナルオープン(秋篠宮同妃両殿下御臨席の下、かごしま水族館オープニング)
平成8年 4月 (1996)	● 戦後初の女性運転士誕生
平成8年 5月 (1997)	● 水族館をイメージした新形電車登場

# 非常に厳しい時代で、商店の生き残りは大変―― だからこそ、女性らしい夢と感性が必要 街のおかみさんは、今日も元気の素を配り続ける

「よくよせず、前向きに取り組むことですよね」  
誰でも一瞬のうちに取り込んでしまう笑顔で話すのは、田畠裕子さん。商店街のおかみさんたちが魅力ある店づくり、まちづくりを考えるネットワーク・グループ「レディスアップ」の会長である。

そもそも、田畠さんが「おかみさん」になったのは、二十二年前。ご主人と結婚し、二人で力を合わせて薬局経営を始めた。

「二十二年間仕事をしていてしんどいと思ったことはありません。」田畠さんはいともたやすく答える。

「人と接して、相手のことを思いやる仕事。やっていてうれしいし、誇りに思っています。」

そんな前向きな田畠さんが四年前に出会ったのが、「おかみさんカレッジ」。市の中小企業課が実施する事業で、商店街のおかみさんなどを対象に、女性の感性を生かした商店街づくりをサポートするためのセミナー。

「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

商店街全体の振興策から、お客さ

れる。

「くよくよせず、前向きに取り組むことですよね」  
誰でも一瞬のうちに取り込んでしまう笑顔で話すのは、田畠裕子さん。商店街のおかみさんたちが魅力ある店づくり、まちづくりを考えるネットワーク・グループ「レディスアップ」の会長である。

そもそも、田畠さんが「おかみさん」になつたのは、二十二年前。ご主人と結婚し、二人で力を合わせて薬局経営を始めた。

「二十二年間仕事をしていてしんどいと思ったことはありません。」田畠さんはいともたやすく答える。

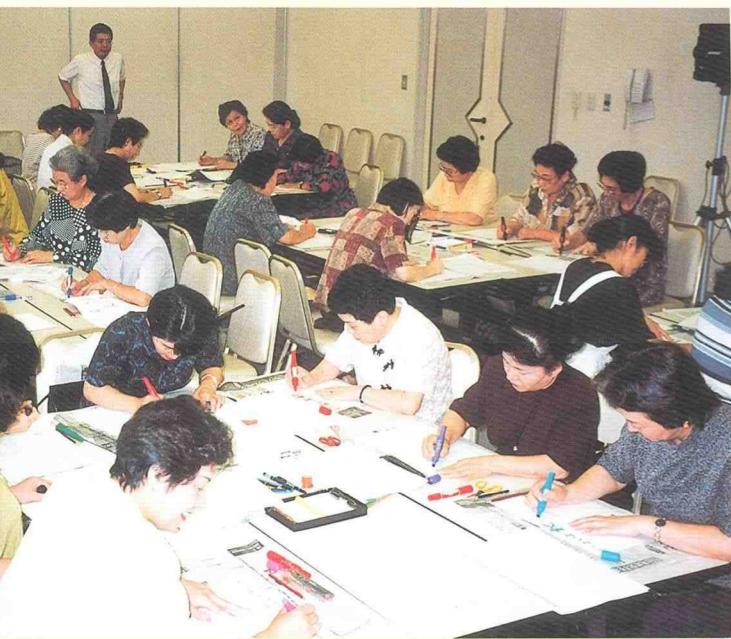
「人と接して、相手のことを思いやる仕事。やっていてうれしいし、誇りに思っています。」

そんな前向きな田畠さんが四年前に出会ったのが、「おかみさんカレッジ」。市の中小企業課が実施する事業で、商店街のおかみさんなどを対象に、女性の感性を生かした商店街づくりをサポートするためのセミナー。

「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

会で講演を聞いているうちに、「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

「非常に厳しい時代で、商店の生き残りは大変」だからこそ、「女性らしい夢と感性が必要」だと訴



女性らしい感性を生かした広告づくりに取り組むみなさん。  
～おかみさんカレッジ～

「くよくよせず、前向きに取り組むことですよね」  
誰でも一瞬のうちに取り込んでしまう笑顔で話すのは、田畠裕子さん。商店街のおかみさんたちが魅力ある店づくり、まちづくりを考えるネットワーク・グループ「レディスアップ」の会長である。

そもそも、田畠さんが「おかみさん」になつたのは、二十二年前。ご主人と結婚し、二人で力を合わせて薬局経営を始めた。

「二十二年間仕事をしていてしんどいと思ったことはありません。」田畠さんはいともたやすく答える。

「人と接して、相手のことを思いやる仕事。やっていてうれしいし、誇りに思っています。」

そんな前向きな田畠さんが四年前に出会ったのが、「おかみさんカレッジ」。市の中小企業課が実施する事業で、商店街のおかみさんなどを対象に、女性の感性を生かした商店街づくりをサポートするためのセミナー。

「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

会で講演を聞いているうちに、「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

「非常に厳しい時代で、商店の生き残りは大変」だからこそ、「女性らしい夢と感性が必要」だと訴

れる。

「くよくよせず、前向きに取り組むことですよね」  
誰でも一瞬のうちに取り込んでしまう笑顔で話すのは、田畠裕子さん。商店街のおかみさんたちが魅力ある店づくり、まちづくりを考えるネットワーク・グループ「レディスアップ」の会長である。

そもそも、田畠さんが「おかみさん」になつたのは、二十二年前。ご主人と結婚し、二人で力を合わせて薬局経営を始めた。

「二十二年間仕事をしていてしんどいと思ったことはありません。」田畠さんはいともたやすく答える。

「人と接して、相手のことを思いやる仕事。やっていてうれしいし、誇りに思っています。」

そんな前向きな田畠さんが四年前に出会ったのが、「おかみさんカレッジ」。市の中小企業課が実施する事業で、商店街のおかみさんなどを対象に、女性の感性を生かした商店街づくりをサポートするためのセミナー。

「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

会で講演を聞いているうちに、「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

「くよくよせず、前向きに取り組むことですよね」  
誰でも一瞬のうちに取り込んでしまう笑顔で話すのは、田畠裕子さん。商店街のおかみさんたちが魅力ある店づくり、まちづくりを考えるネットワーク・グループ「レディスアップ」の会長である。

そもそも、田畠さんが「おかみさん」になつたのは、二十二年前。ご主人と結婚し、二人で力を合わせて薬局経営を始めた。

「二十二年間仕事をしていてしんどいと思ったことはありません。」田畠さんはいともたやすく答える。

「人と接して、相手のことを思いやる仕事。やっていてうれしいし、誇りに思っています。」

そんな前向きな田畠さんが四年前に出会ったのが、「おかみさんカレッジ」。市の中小企業課が実施する事業で、商店街のおかみさんなどを対象に、女性の感性を生かした商店街づくりをサポートするためのセミナー。

「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

会で講演を聞いているうちに、「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

「くよくよせず、前向きに取り組むことですよね」  
誰でも一瞬のうちに取り込んでしまう笑顔で話すのは、田畠裕子さん。商店街のおかみさんたちが魅力ある店づくり、まちづくりを考えるネットワーク・グループ「レディスアップ」の会長である。

そもそも、田畠さんが「おかみさん」になつたのは、二十二年前。ご主人と結婚し、二人で力を合わせて薬局経営を始めた。

「二十二年間仕事をいてしんどいと思ったことはありません。」田畠さんはいともたやすく答える。

「人と接して、相手のことを思いやる仕事。やっていてうれしいし、誇りに思っています。」

そんな前向きな田畠さんが四年前に出会ったのが、「おかみさんカレッジ」。市の中小企業課が実施する事業で、商店街のおかみさんなどを対象に、女性の感性を生かした商店街づくりをサポートするためのセミナー。

「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

会で講演を聞いているうちに、「仕事を充実させるためには、もっと社会全体に目を向けるべき」ことに気づいた。

「くよくよせず、前向きに取り組むことですよね」  
誰でも一瞬のうちに取り込んでしまう笑顔で話すのは、田畠裕子さん。商店街のおかみさんたちが魅力ある店づくり、まちづくりを考えるネットワーク・グループ「レディスアップ」の会長である。

そもそも、田畠さんが「おかみさん」になつたのは、二十二年前。ご主人と結婚し、二人で力を合わせて薬局経営を始めた。

「二十二年間仕事をいてしんどいと思ったことはありません。」田畠さんはいともたやすく答える。

「くよくよせず、前向きに取り組むことですよね」  
誰でも一瞬のうちに取り込んでしまう笑顔で話すのは、田畠裕子さん。商店街のおかみさんたちが魅力ある店づくり、まちづくりを考えるネットワーク・グループ「レディスアップ」の会長である。

そもそも、田畠さんが「おかみさん」になつたのは、二十二年前。ご主人と結婚し、二人で力を合わせて薬局経営を始めた。

「二十二年間仕事をいてしんどいと思ったことはありません。」田畠さんはいともたやすく答える。



## クローズUP

レディスアップ会長  
たばたゆうこ  
**田畠 裕子**さん

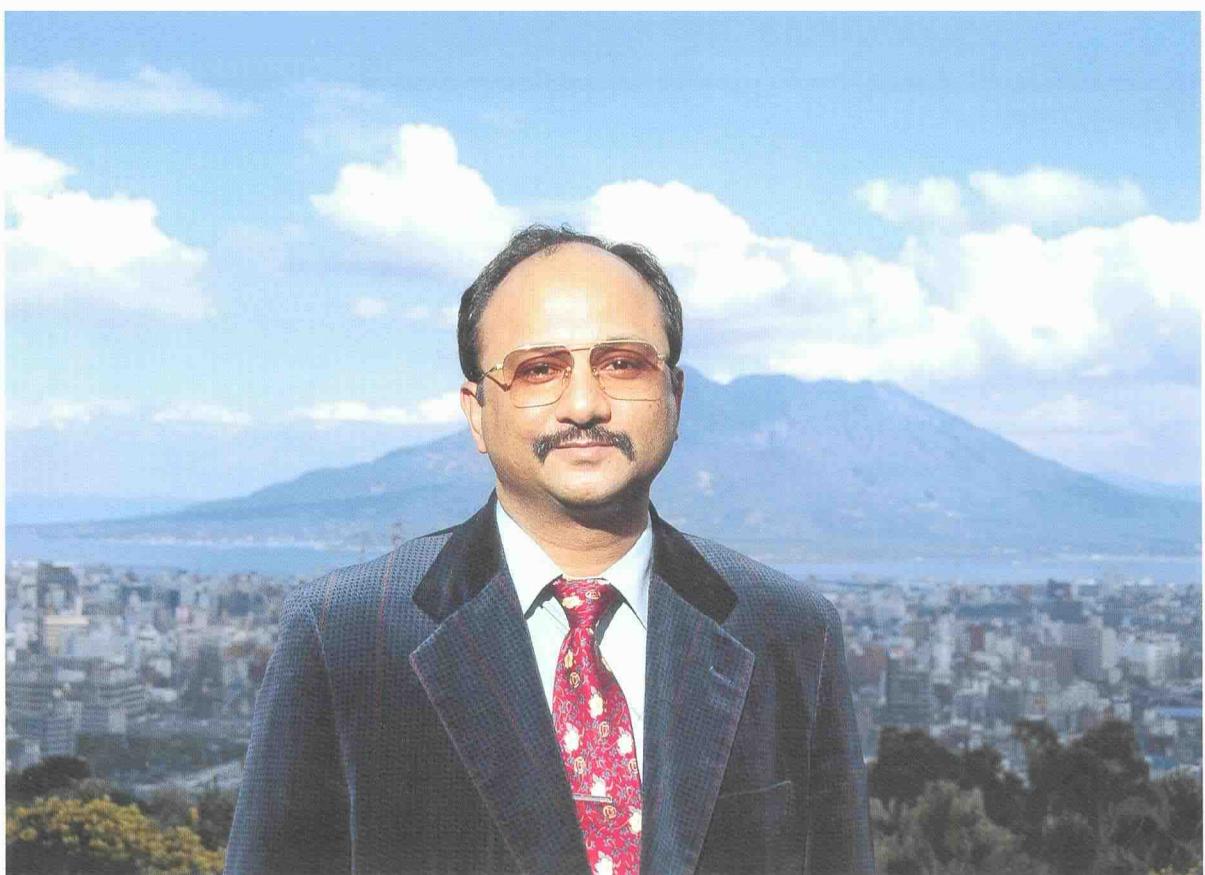
### PROFILE

昭和50年 ご主人と結婚され、「タバタ薬局」の経営に取り組む。  
平成6年 「おかみさんカレッジ」を受講。その後いろいろなセミナーに積極的に参加。  
平成10年1月、「レディスアップ」結成、初代会長に。

# KAGOSHIMA



# ハロー鹿児島



チョウドハリイ・  
シャムスル・アラムさん  
(バングラデシュ)

「日本は火山国だと聞いていましたが、実際に噴煙を上げている桜島の雄大で力強い姿に感激しました。」と鹿児島の一印象を話すチョウドハリイ・シャムスル・アラムさん。

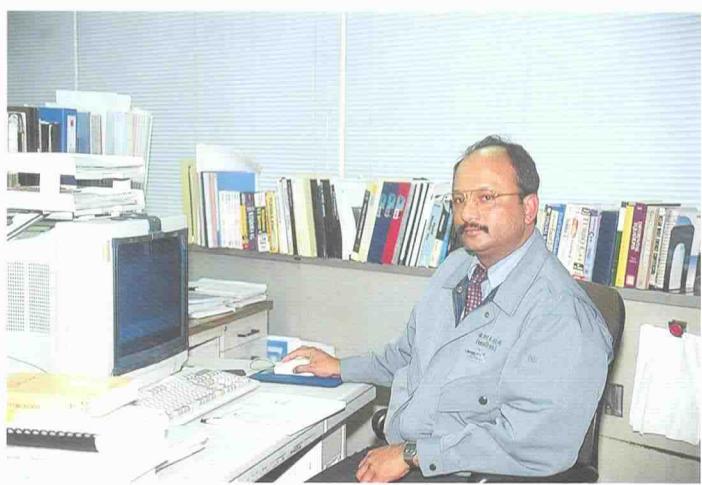
アラムさんは、九年前にバングラデシュから鹿児島大学に留学生としてやってきました。大学では海洋工学を学び、三年前に現在の会社に就職。技術の進んだ日本で、自分の能力を生かしつつ、さらに学びたいと意欲的です。

現在の主な仕事は、河川や港湾工事の設計をするために必要なコンピュータープログラムを作成することです。また、大学で学んでいた海洋工学に関する研究にも引き続き取り組んでいて、その理論などを実際の仕事にも役立てているそうです。

仕事で忙しい毎日を送っているアラムさんですが、家族への思いやりも忘れません。休日は、同じバングラデシュ出身の奥さんや二人のお子さんと一緒にドラ

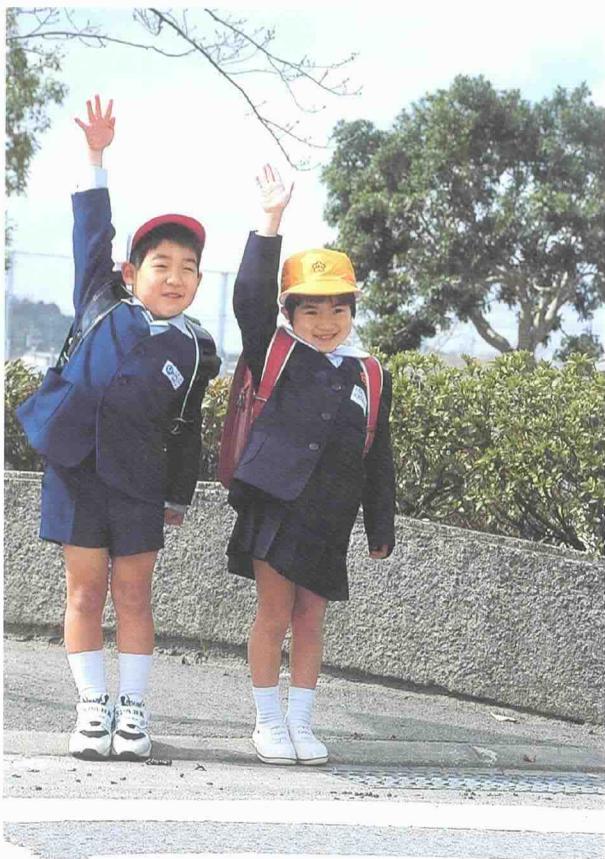
イブをしたり、食事に行ったりと楽しく過ごしています。また、会社の人を自宅に招待し、得意の郷土料理でもなすこともあります。「皆さんに国の料理を味わってもらい、交流を深めることができます。」とうれしそうに話してくれました。周りの人々とふれあい、打ち解けている様子が目に浮かびます。

「祖国のためにも、いい技術者になります。」とアラムさん。穏やかな表情の中にも、強い決意がうかがえました。きっとバングラデシュと日本の力強い友好の架け橋になってくれることでしょう。



# CITY ANGLE

シティーアングル



はじめての春





2月7日 ふるさと考古歴史館入館者10万人達成

昨年4月にオープンしたふるさと考古歴史館。鹿児島の歴史を新しい感覚で見ることのできる参加体験型博物館として大好評です。館は慈眼寺公園の一角にあり、自然遊歩道の散策や広場でのレクリエーションなどと組み合わせて利用する人も多いようです。



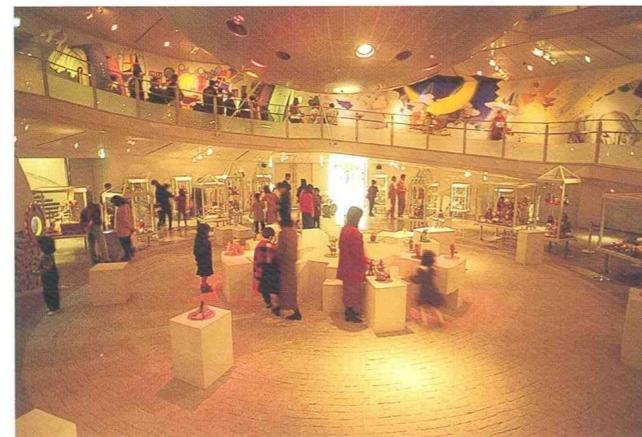
2月下旬～3月上旬 都市農業センターの菜の花が満開



2月21日 千葉ロッテマリーンズ鹿児島キャンプ歓迎式



1月25日 雪花粧した桜島



1月29日 かごしま近代文学館・  
かごしまメルヘン館オープン

鹿児島ゆかりの作家やその作品を紹介する近代文学館と、童話の主人公たちがファンタジックな世界を開拓するメルヘン館が、城山の麓、鹿児島の文化ゾーンにオープンしました。両館にはさまざまなコーナーがあり、子どもから大人まで連日多くの人でぎわっています。



1月29日 ジュビロ磐田鹿児島キャンプ歓迎式

サッカーリーグチャンピオンのジュビロ磐田が、昨年に引き続き、春季キャンプのため鹿児島にやってきました。歓迎式には、日本代表の中山雅史選手や名波浩選手などを一目見ようと、多くの市民が集まりました。また、プロ野球の千葉ロッテマリーンズも、恒例となった鹿児島キャンプにやってきました。今年はさらに戦力も充実しており、近藤昭仁監督の「優勝を目指して頑張る。」という力強い言葉に、会場は大きな拍手に包まれていました。



12月18日 高麗橋完成

甲突川の河川改修に伴って架け替え工事が行われていた高麗橋が完成しました。新しい橋は長さ55メートル、幅は旧橋の約5倍の25メートルで、ゆったりとした歩道もつきました。橋の完成により安全性も向上し、また交通渋滞の緩和も図られています。

## CAMERA TOPICS カメラトピックス



1月16～18日 '98かごしま国際インポートフェア

市民に数多くの外国商品を紹介し、また、本市の卸・小売業者が新たなビジネスチャンスをつかむきっかけとなることを目的として、世界50カ国から1,000種類以上の商品を集めた国際商品見本市が開催されました。3日間で4万人以上が訪れた会場では、日ごろ目にすることの少ないめずらしいアクセサリーや日用雑貨、衣料品、家具などが人気を集めました。



12月26日 吉野支所庁舎落成式

建設中だった吉野支所の庁舎が完成。これまでの吉野出張所に代わって、本年1月1日から支所としての業務を開始しました。支所では、婚姻や出生など戸籍に関する業務や国民年金・国民健康保険関係業務、市民税関係業務など、これまで出張所で取り扱っていなかった業務も充実し、地域住民の利便性も高まっています。



1月6日 消防出初式

新春恒例の消防出初式が、城西二丁目の鹿児島実業高校跡地で行われました。今年の出初式では、がけ崩れで埋まった家屋や車からの救出訓練も実施。本番ながらの訓練に、集まった市民もかたずをのんで見入っていました。

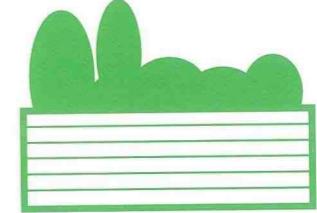


1月14日 缶とびんの分別収集開始

これまで埋め立て処分をしていた缶とびん（飲み物や食べ物が入っていた使い捨ての缶とガラスびん）をリサイクルするための分別収集が開始されました。収集された缶やガラスびんは、分別収集開始に合わせて稼働した大迫町の資源化センター（写真）でさらに細かく選別され、新たな製品をつくるための原材料として再利用されています。

# 探訪

学校



●創立 明治25年  
●児童数 1,147人  
(平成10年3月1日現在)



宮川小学校



体育の時間～声援に合わせて一生懸命飛びます。

わたしの通う宮川小学校には、約千百名の元気いっぱいな「宮川っ子」がいます。宮川小学校の目標は、「自ら学ぶかしこい子」、「思いやりのあるやさしい子」、「運動にしたしむたくましい子」になることです。その目標を目指してわたくしたち「宮川っ子」は毎日がんばっています。

宮川小学校は、明治時代に宮山小学校と川口小学校という二つの学校が一つになってできた学校です。そのため宮山小学校の「宮」と川口小学校の「川」を取って、「宮川小学校」という名前がつきました。そのころの宮川小学校は、自然に囲まれた静かな山の中ありました。しかし、昭和六十一年に、住宅がたくさん立ち並ぶ現在の皇徳寺団地の中に移りました。

学校のまわりには、「ブルーベリーロード」という道があります。

春には桜の花が咲き、わたしたち「宮川っ子」は、その桜のトンネルをくぐりながら新学期をむかえます。夏には、その名前とのおり、ブルーベリーの実がたくさんみのり、夏祭りが終わると、私たちはその味を楽しむことができます。

秋になると運動会の目標をブルーベリーロードいっぱいにほり出します。冬になると、持久走大会でそこをいつしおけんめい走ります。

ブルーベリーロードの植物たちが、季節ごとにその様子を変えて大きくなつていくように、わたしたち「宮川っ子」もみんなではげまし合い、一日一日大きくなつていきたいです。

## 元気いっぱい 「宮川っ子」

六年 安富 藍



ゴールまであと少し!  
～持久走大会 オン ザ ブルーベリーロード

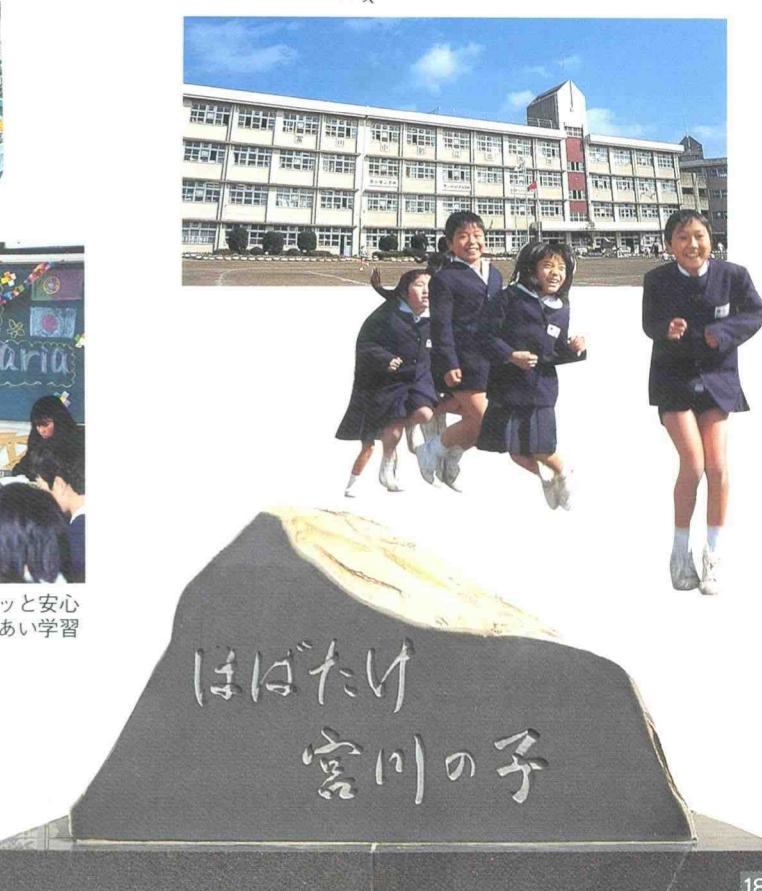


無事故がぼくらの自慢です  
～交通安全 教室

天まで届け  
朗らかな声  
健やかな心



マリアさんの笑顔にホッと安心  
～外国の方々とのふれあい学習





天体写真撮影も楽しみの一つです～ヘール・ボップ彗星  
(平成9年4月、福元さん撮影)



カノープスの観測にも、いい場所です  
～錦江湾公園にて



**甲突川河畔**（加油站畔）

また、ここからは、私の好きなりユーロツ座のカーネープスもよく見えます。本当は青白い色に見えるはずなんですが、ここからは水平線近くに見えるので、海面付近の大気の関係でしょうか、赤茶けた色に見えるんですよ。なかなか幻想的な色ですよ……。

この「カーネープス」は、中国では「南極寿老人」と言われ、この星を見るといつまでも元氣でいられるという言い伝えがある星なんです。私が元氣なもの、この星のお陰かもしれませんね。

この公園にある電波望遠鏡では、現在、オリオン星雲で誕生しようとしている新しい星の観測もしているそうです。遠い宇宙の彼方で誕生しようとしている星をじっと見守っている。なかなか夢のある話だと思いませんか。

宇宙の息吹が感じられるこの公園は、私にとつては未知なる宇宙への入口なんですよ。

私は、今でいう小学三年生のときには、学舎に入りました。高校正門の横を通り山之口へ延びる一本松馬場から学舎のある所からよく見えましたね。この学舎で、私はいろいろなことを教えてもらいました。

私は、上級生は下級生の面倒をみることで、責任感、そして下級生を指導するためにはいろいろな努力をする必要があることを学びました。「長幼序あり」。年上の人には、その地位や肩書などに關係なく敬意を表する、ということを意味するこの言葉が、今日の私の精神的な基盤になつてゐるんです。

今でも、春と秋の木市に足を運んだときに、ここまで散策に来たりします。今では、当時の面影はほとんどなくなりましたが、ここに来ると学舎に通っていたころの、懐かしい思い出がよみがえってきます。

すっかり陽気もよくなりましたね。今度は妻も連れて来て、弁当でも食べながら私の思い出話をたっぷり聞かせようかと思っています。

未知なるものへの  
あこがれを抱いて

日本宇宙少年団鹿児島分団長



■錦江湾八  
四季折々の花  
場合、やつぱり  
して「宇宙学習  
私が団長を務め  
団員は、現在、  
学館などで勉強  
年に三回ほどは  
こ錦江湾公園も  
この公園は、  
く沈んでしまう  
の星を観測する  
いと、南十字星  
そうそう、こ  
団員より先に望  
しさに見入つて

四季折々の花が楽しめる錦江湾公園ですが、私の場合、やっぱり「電波望遠鏡」「H2ロケット」をして「宇宙学習室」に、つい足が向いてしまいます。私が団長を務めている日本宇宙少年団鹿児島分団の団員は、現在、十六人。月に一回、日曜日に市立科学館などで勉強会を開いているんですが、そのうちに三回ほどは夜に天体観測会を行っています。こ錦江湾公園も、その会場の一つなんですよ。

この公園は、西に山並みがあり西の空の星々は早く沈んでしまうんですが、南側は開けていて、南天の星を観測するには絶好の場所なんです。条件がいいと、南十字星の一番上のガラ星が見えるんです。そうそう、この観測会は父兄の方々にも好評で、団員より先に望遠鏡をのぞきこみ、夜空の星々の美しさに見入つていらっしゃる方も多いんですよ。



この電波望遠鏡で新しい星の誕生する様子が  
観測されているそうです～錦江湾公園にて



この緑陰には、当時の雰囲気があります  
～大久保利通い立ちの地にて



この辺りに学舎はあったんですよ  
～維新ふるさと館近

福元さんは、青年師範学校卒業後、昭和二十五年四月から平成二年三月まで、小学校の教壇に立たれました。

現在、大明ヶ丘に妻と三女との三人暮らし。鹿児島市出身。六十八歳。

## （天下分け目の関ヶ原）

この関ヶ原の戦い。徳川家康が豊臣家から天下の主権をもぎ取り、江戸時代への移行を決定づけた戦い。長い歴史の中でも、それまでの国内外の常時戦闘体制に終止符をうつ重要なエポック。

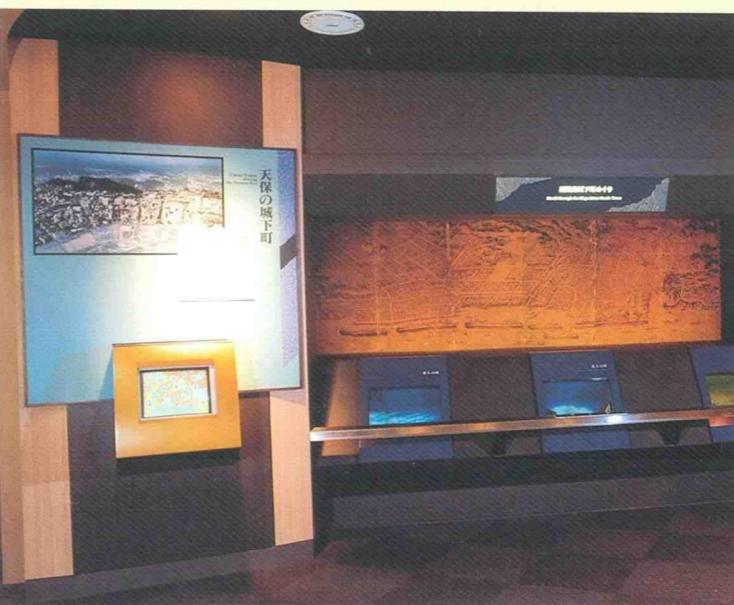
この関ヶ原の戦いと鹿児島の関係は、有名な「島津の敵中突破」。戦いに破れた島津軍が敵中を突破して鹿児島まで帰りついで。しかし、事の大変性と真の戦いはどうもその後にあつたらしい。

一言でいえば、「この関ヶ原の戦いが、鹿児島の歴史・文化を大きく変えるきっかけになつた。」

これはどういうことなのか。

当時の政治情勢と鹿児島の動きを振り返りながら、鹿児島を代表する文化と言われる山坂達者、郷中教育などについて考えを巡らせてみた。

## 関ヶ原の戦いが鹿児島を変えた！？



鹿児島城下町めぐり～江戸時代後期の鹿児島のまち並みと武士や町人など当時の人々の生活・文化を学べる。

◆ふるさと考古歴史館 TEL 266-0696  
下福元町3763-1 (慈眼寺公園内)

## 関ヶ原の敵中突破

島津氏は鎌倉期から江戸期まで南九州を支配した名門。戦国時代には一時、九州を制覇する勢いであつたが、結局は天下人豊臣秀吉に屈し、南九州に押し込められるところになる。そして太閤秀吉亡き後、豊臣家の主権を守ろうとする石田三成たちグループと、天下を狙う実力者徳川家康との争いに島津家も巻き込まれていく。

慶長五年、石田三成ら反家康グループ（西軍）が挙兵。当時、上方にいた島津家の当主の義弘は家康方（東軍）につきたいと思いつながらも、大勢の流れで西軍に参陣。そして、押し出されるように決戦関ヶ原へ。

後年、明治の名将メッケルが、関ヶ原を視察した時、当時の陣形を聞いて即座に「西軍大勝利」と断じた。もちろん、結果は東軍大勝利。西軍の半数以上が裏切りとサボタージュに走った。戦う前から勝敗は決していたのだ。

小早川秀秋の裏切りが決定打となり、西軍は大崩れ。その多くが隊を崩し後方の伊吹山へ逃げ込んだ。集団での後方退却は難しいと判断した義弘は、島津軍の意地を見せる意味でも史上名高い前方の敵中突破による戦線離脱を図る。ただ、この時、島津軍はわずかに千五百人。

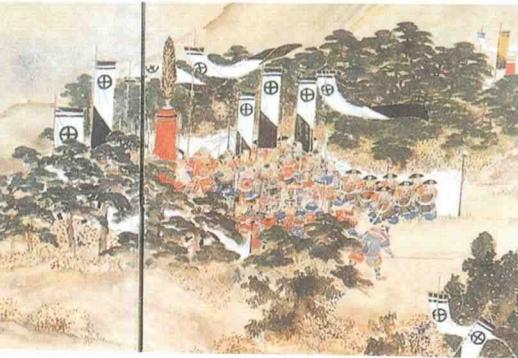
島津義弘肖像画～涼やかな切れ長の目が特徴の島津義弘。有能な武人として、また衆人を引き付ける人格的魅力で激動の時代を生き抜いた。



島津義弘肖像画～涼やかな切れ長の目が特徴の島津義弘。有能な武人として、また衆人を引き付ける人格的魅力で激動の時代を生き抜いた。

（尚古集成館蔵）

まず、つくられたのが関ヶ原の勇敢な活躍である。そもそも島津家が徳川方にいていればこんな苦難はなかつたはず。その点では義弘の判断は正しくなかつた。しかし、弱みを内外に見せるわけにいかない。そこで部分的な戦術に着目して、悲壯さと勇敢さをPRした。義弘の苦難と活躍をしお、「妙円寺参り」。東西両軍の中で島津家の武勇が一番であると誇っている。強く見てくる。険しい山坂を達者歩いて強い心とからだをつくる。このことが大事だとされた。これは、義弘が関ヶ原から鹿児島



関ヶ原合戦屏風～同屏風中の義弘本陣図。わずかな兵が義弘を大切に守るように布陣している様子が伝わってくる。

（黎明館常設展示解説図録）

まず、つくられたのが関ヶ原の勇敢な活躍である。そもそも島津家が徳川方にいていればこんな苦難はなかつたはず。その点では義弘の判断は正しくなかつた。しかし、弱みを内外に見せるわけにいかない。そこで部分的な戦術に着目して、悲壯さと勇敢さをPRした。義弘の苦難と活躍をしお、「妙円寺参り」。東西両軍の中で島津家の武勇が一番であると誇っている。強く見てくる。険しい山坂を達者歩いて強い心とからだをつくる。このことが大事だとされた。これは、義弘が関ヶ原から鹿児島

## そして価値観がつくられていく

生死の狭間で渡り合つた相手に頼られて悪い気はない。今度は必死になつて島津家の取りなしを働きかけだしたのである。家康からすれば薩摩はあまりにも遠く、多大な犠牲の下に島津攻めを敢行するにはメリットが薄かつた。一説によると、この時家康は東南アジアとの交易を考えていた。家康は救はれた。義弘の子、忠恒に自らの名を一字与え家久と名乗らせ、島津家の当主として領土を安堵した。ただ、しばらくは義弘個人は救されず、緊張関係が続いた。家康は救した。義弘の子、忠恒に自らの名を一字与え家久と名乗らせ、島津家の当主として領土を安堵した。ただ、しばらくは義弘個人は救されず、緊張関係が続いた。

生き残るときに、険しい山々を越え、出没する追いはぎを蹴散らしたこととビタリと一致する。

また、薩摩の価値観に「議を言うな」がある。へんな理屈をこねずに口上の言うことをよく聞くということである。

山坂達者と議を言うなの二つを合わせれば軍隊になる。これは、江戸時代初期、戦争はないが、いつ、徳川が攻めてくるかわからない」という中で、島津家が當時戦闘体制を築き運営していく際の、緊張感を保たせる方策だったのではないだろうか。

自分たちは強いんだという自己暗示。学問よりも勇気とねばり、体力への信仰。そして一糸乱れぬ統率力。戦時ならいざ知らず、平時にあってこれらを持ち続けることができるが、だらうか。

全ては関ヶ原に原因があるような気がするが、いかがだらうか。

しかし歴史は意外な展開を

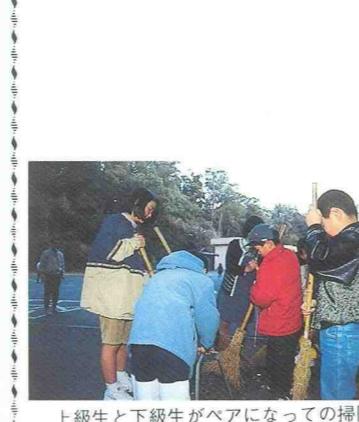
上に挙げた価値観の集大成が郷中教育に連なっていく。これは、江戸時代の薩摩独自の武士のための青少年教育。郷中という地域の結社に、六・七歳から二十歳前後までの若者が集まり、集団生活をする。

内容は武士としての誇り、山坂達者、議を言うな、弱い者をいじめるなど、まさに軍隊養成集団。

この誕生については諸説あるが、関ヶ原の後、常時戦闘体制を支える価値観がまず登場し、その後、その集大成たる郷中教育の精巧な組織化があつたと考えればスムーズに説明がつく。

島津家の事情による価値観と制度の創設。しかし、歴史は常に意外な展開を見せ。この郷中教育から、西郷隆盛や大久保利通が生まれてくるのである。

例えば、西郷は下加治屋町郷中の出身だが、そこで二才頭を長く務めていた。その時、「自分の欲望をほんのわずかだけでもおさえることで『徳』ができる。徳があれば人を動かすことができる」と知つた。という。郷中組織での鍛錬が、西郷をして西郷たらしめ、やがて日本を動かしていく。



市立山下小学校のあいご会では、毎日曜日の早朝に城山登山を行つてている。各地域ののぼりを持った子どもたちがまだ明けや

処理は、西軍諸将への断罪において苛烈をきわめた。首謀者の石田三成の斬首をはじめ、一族が家康に内通した毛利家でさえ、領土を三分の一以下の石高に削られた。

敵中突破で東軍に抵抗した島津家はお取り上げての家康との決戦に備えた。そうしておいて家康の子飼いの武将、井伊直政に家康への取りなしをすがつた。この井伊直政こそ関ヶ原で最後まで義弘の首級を求めて勇敢に追いすがり、自身負傷までした武将。

戦後、家康が天下人となつた。その戦後

アになって行動し、上級生が掃除の仕方、行つてはならない場所、鳴いている鳥の名前などを教えてくれる。上級生はお兄さんで、山坂を登り、強い体をつくるとともに、これは山坂達者の精神を受け継ぐもの。だから、それだけではない。

彼らは登つてきた順に展望台下の駐車場の清掃作業を始める。自分たちが登り、遊ぶ城山への愛着と感謝の気持ちを込めての掃除。

また、見ていると、上級生と下級生がペアになって行動し、上級生が掃除の仕方、行つてはならない場所、鳴いている鳥の名前などを教えてくれる。上級生はお兄さんお姉さんとしての自覚を、下級生は集団でのルールを学んでいる。

そこには明らかに元來の山坂達者とは異なる要素が盛り込まれている。先人が生き残りをかけて、懸命に作り上げてきた文化。その精神を生かしつつ、また、現代の課題に合うように工夫し、引き継がれていく。

人の営みの英智をさまざまなと見る気がするし、それが息づく鹿児島はすばらしいところなんだと実感した。

## ふるさとの歴史探訪

この時のこと、当時の薩摩武士をしのばせる逸話が残つていて。主人公は郷士の中馬大蔵。逃走中、彼は義弘のかごを担いでいたが、供の者が義弘に肉をすすめるのを見て取り上げて食べてしまった。

「殿にはあげんでよか。おいが食べて元気を出して殿を守る。それにいざという時には、殿は腹をめし（切腹）やつで。」義弘は「その通りだ」と苦笑したという。朴素で勇敢で、しかもユーモアを持った當時の薩摩隼人の姿が浮かび上がつてくれる。

島津豊久が義弘の身代わりに討ち死にするなど、惨たんたる状況の中、軍團は義弘を守り抜いた。義弘が多くの中馬大蔵に助けられやつとの思いで鹿児島に帰ってきた時、千五百人はたつたの八十人になっていた。

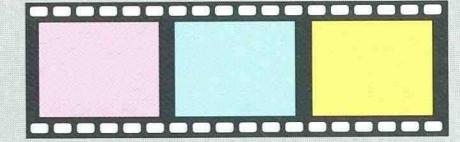
関ヶ原の本当の戦いはそこから始まつたのである。

脱出の最後ではおいの島津豊久が義弘の身代わりに討ち死にするなど、惨たんたる状況の中、軍團は義弘を守り抜いた。義弘が多くの中馬大蔵に助けられやつとの思いで鹿児島に帰ってきた時、千五百人はたつたの八十人になっていた。

関ヶ原の敵中突破は終わつた。しかし、島津家の本当の戦いはそこから始まつたのである。

島津豊久が義弘の身代わりに討ち死にするなど、惨たんたる状況の中、軍團は義弘を守り抜いた。義弘が多くの中馬大蔵に助けられやつとの思いで鹿児島に帰ってきた時、千五百人はたつたの八十人になっていた。

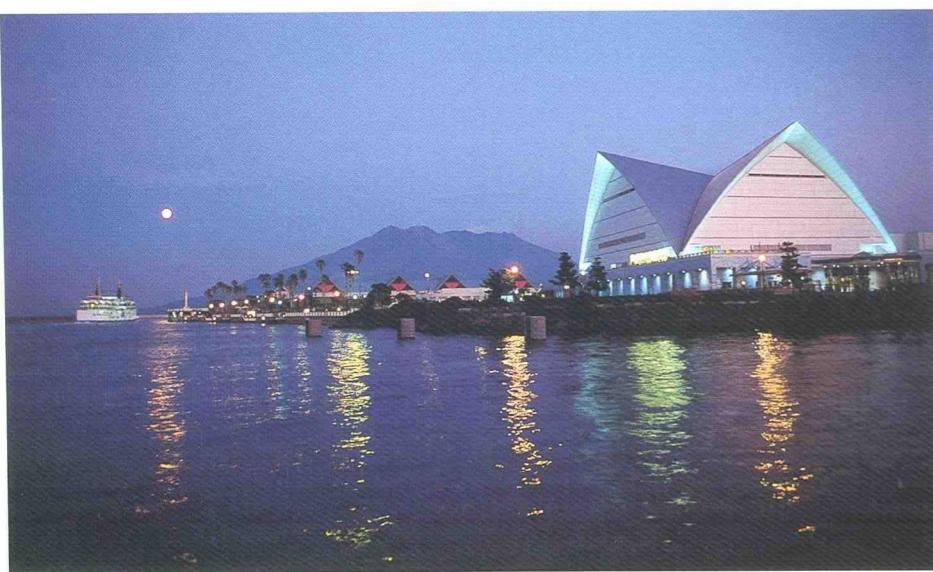
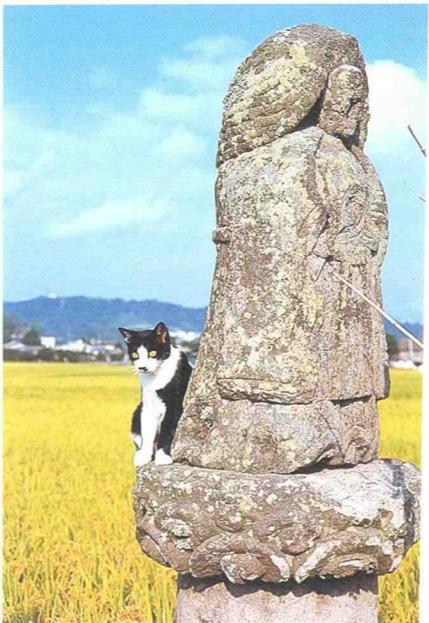
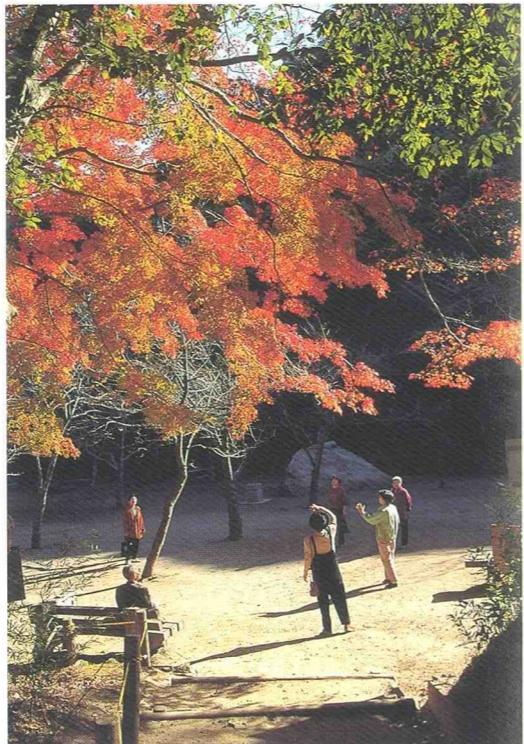
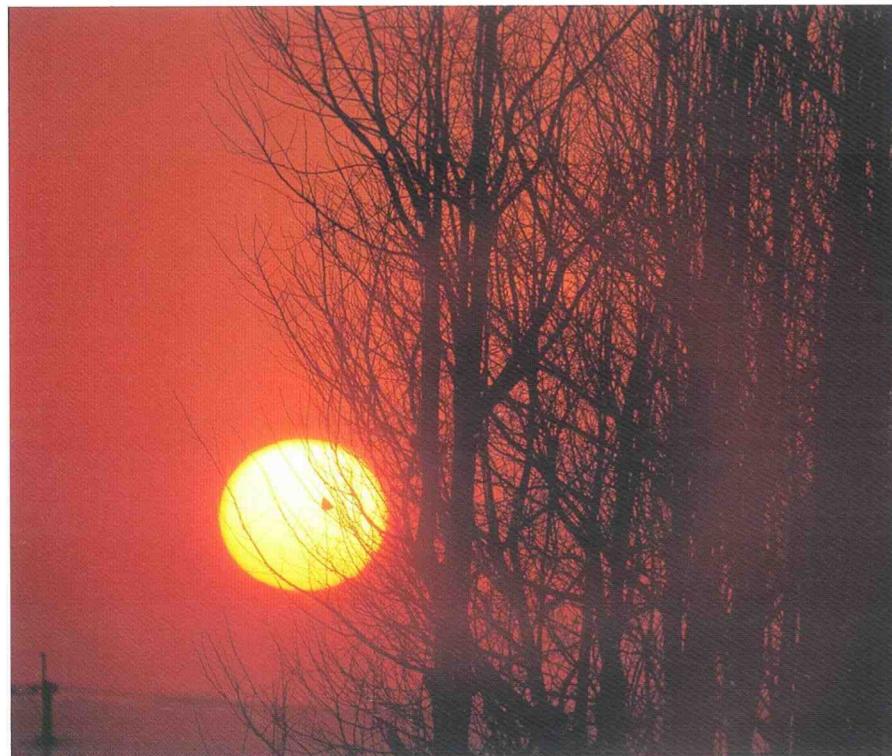
# あなたの フォトサロン

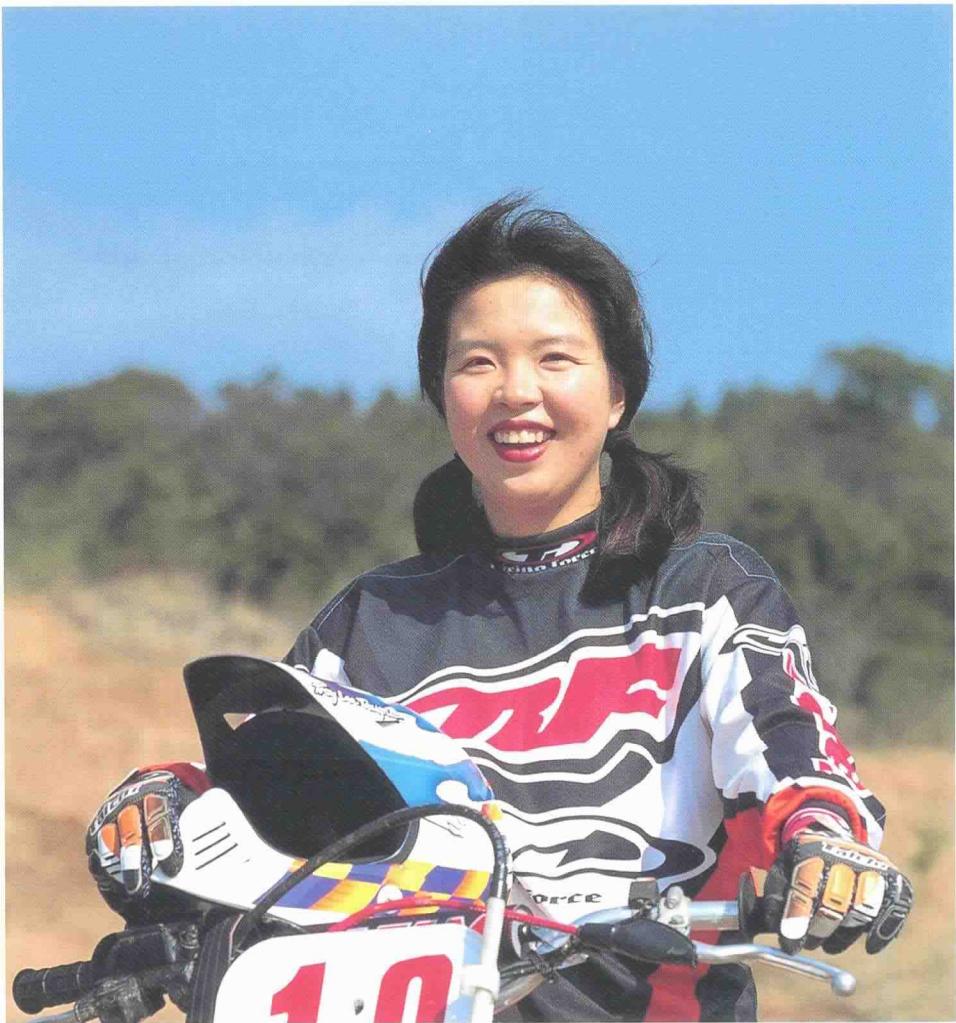


写真と文 竹之内祐司  
「温故知新」

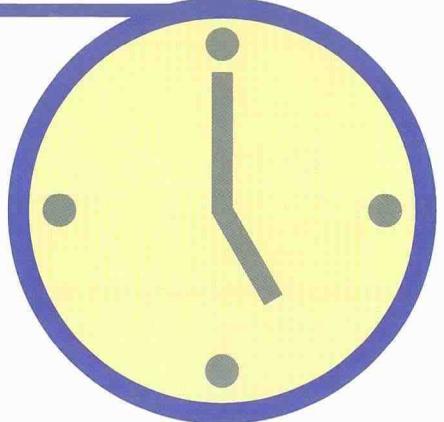
過去の歴史を・感激の瞬間を・美しい風景を、  
懐かしい思い出、旅の思い出、あんな頃、いろんなことを記録してくれる「カメラ」。

これからもほんの一瞬を大切に、新しい記録と  
感動にチャレンジしてまいりたい。





有村 美由紀さん



# よかタイム

## よかタイム 7つの質問

(A1) (Q1)

モトクロス歴はどのくらいですか？  
四年です。最初にモトクロス場へ行つたのは、友人の練習を見学するためでした。ところが、ひょんなことでバイクに乗せられ、気づいた時には自分でモトクロスコースを走っていました。

(A2) (Q2)

どういうところが魅力ですか？  
バイクにパワーがあつても、ただそれだけでは速く走れません。起伏やカーブ、ぬかるみなど、コースの状況を的確に判断し、それに合わせてスマーズに走る。その達成感が最大の魅力です。

(A3) (Q3)

ところで、体力は必要ですか？

バイクを押したりする程度の腕力は必要でしようが、自分に合ったバイクを選べば、あまり体力は必要ありません。むしろ、バイクに乗ることで自然に体力がついてきたような気もします。



(A4) (Q4)

当面の目標は？

五月に熊本で開かれる大会で、三時間耐久モトクロスレースの女性の部優勝を狙っています。

(A5) (Q5)

レース以外でのバイクは？

二百五十CCのバイクを持つており、毎日の通勤や週末のツーリングなどに使っています。

(A6) (Q6)

すると、毎日バイク漬けの生活を？  
そんなことはありません。買い物に行つたり、友人とおしゃべりをしたりするフツーの二十代です。

コースの中で、次から次に的確な判断を求められるモトクロス。走行中は神経を集中させ、絶対に気を緩めることができません。そんな緊張の時間が過ぎ、ヘルメットをとった時の彼女はご覧のとおりのすてきな笑顔。彼女の言う達成感が、この笑顔に凝縮されているようです。  
モトクロスと人生。その両方で笑顔が見られるといいですね。

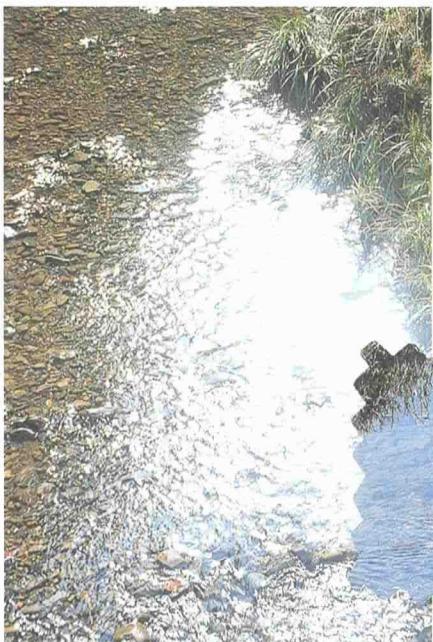
大けがなどの経験は？

大けがをしたことはありませんが、打撲傷などは時々あります。

でも、レースも練習もルールを守つて走るので、公道上より安全かもしれませんね。

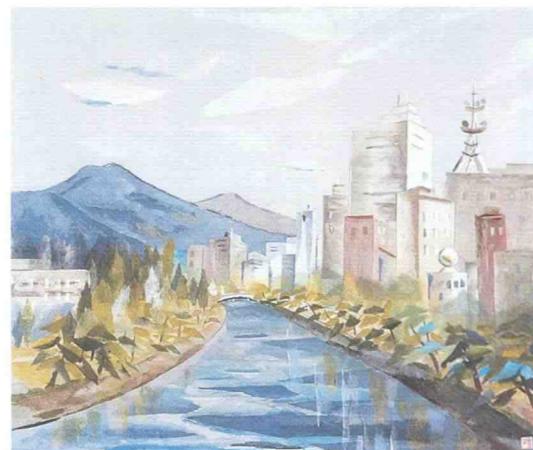
# かごしまの自然

まちの  
片隅にて





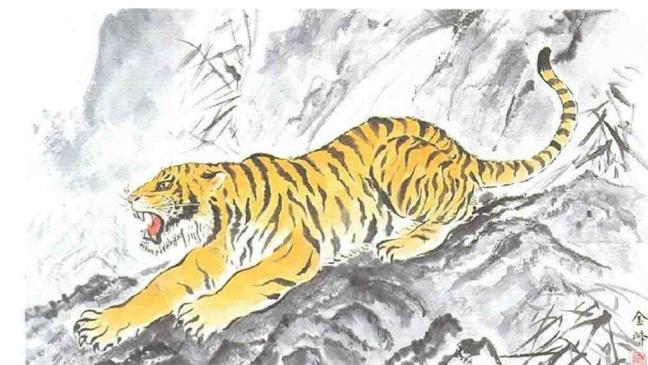
「花と静物」 大山 よし子さん



「川のある街」 森山 豊子さん



「白銀坂」 田上 清隆さん



「寅」 春日 辰次さん



「アンティックドール」 平山 敏子さん



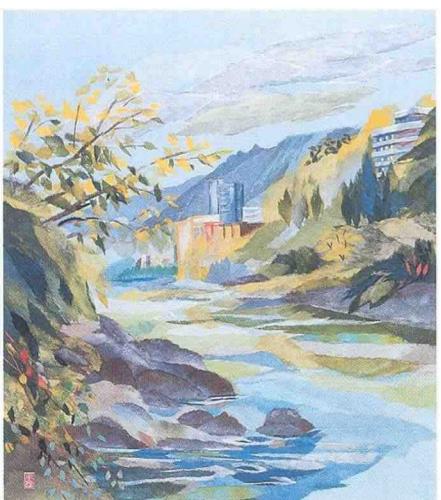
「龍」 山田 利矢さん



「溪流」 濱田 静一郎さん



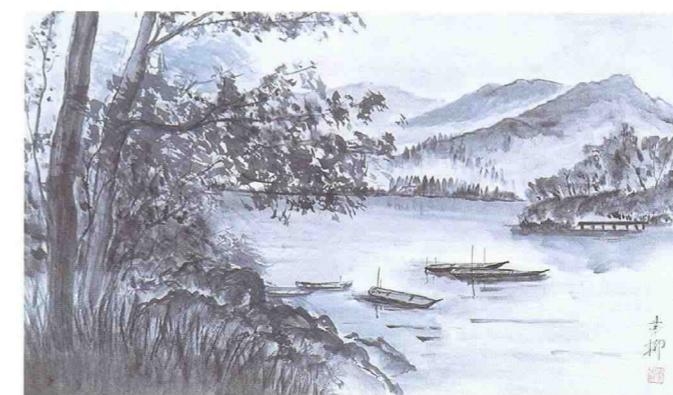
「噴煙」 岩崎 ユミさん



「緑の谷」 茶圓 ミサエさん



「コスモス」 原田 まりこさん



「湖畔の春」 木佐貫 哲さん

ふれあいの中で広がる新たな世界、皆さんの作品をどうぞご覧ください。

先生の丁寧なご指導のお蔭もあり、談笑まじりの賑やかな雰囲気。「皆さんとふれあいが楽しくて。生きがいです。」と会長さん。

グループ展への反響を何よりの励ましたとして、現在十五人の会員が絵心を育んでいます。

ちぎり絵「白梅会」は今年結成八年目。福田登志江先生のご指導のもと、毎月第一・第三木曜日に活動しています。

和紙の色合いのあたたかみを利用して剥いだり、ちぎったりして貼り合わせ完成させていく作品。さまざまな色や素材の和紙が、潤いに満ちた風物に変わっています。

先生の楽しく丁寧なご指導のお蔭もあり、談笑まじりの賑やかな雰囲気。「皆さんとふれあいが楽しくて。生きがいです。」と会長さん。

## 市民ギャラリー GALLERY 中央公民館・利用学習グループ

二十三人のメンバーほどが毎回出席する熱心さ。「それぞれの個性を重視した先生のご指導と、皆さんの穏やかなお人柄のお蔭ですね」と会長さんは語ってくれました。

毎年開いてきたグループ展は、水墨の美を愛する多くの人々に支持されており、そのことが皆さんの創作意欲をかき立ててきました。グループ結成十周年の今年、さらに充実させたいと、皆さん、静かな意気込みに満ちています。

水墨画「龍友会」は芝龍郎先生のご指導のもと、毎月第一・第三土曜日に活動しています。

水墨画「龍友会」は芝龍郎先生のご指導のもと、毎月第一・第三土曜日に活動しています。

今日は、中央公民館の水墨画「龍友会」とちぎり絵「白梅会」の作品のご紹介です。



## コアラ

人気者コアラはオーストラリアからやってきた国際親善のシンボル。

現在日本一の大家族で暮らしています。

春と秋の「動物公園まつり」で、一緒に写真を撮ることができます。

ふれあいランドで

## 動物と遊ぼう

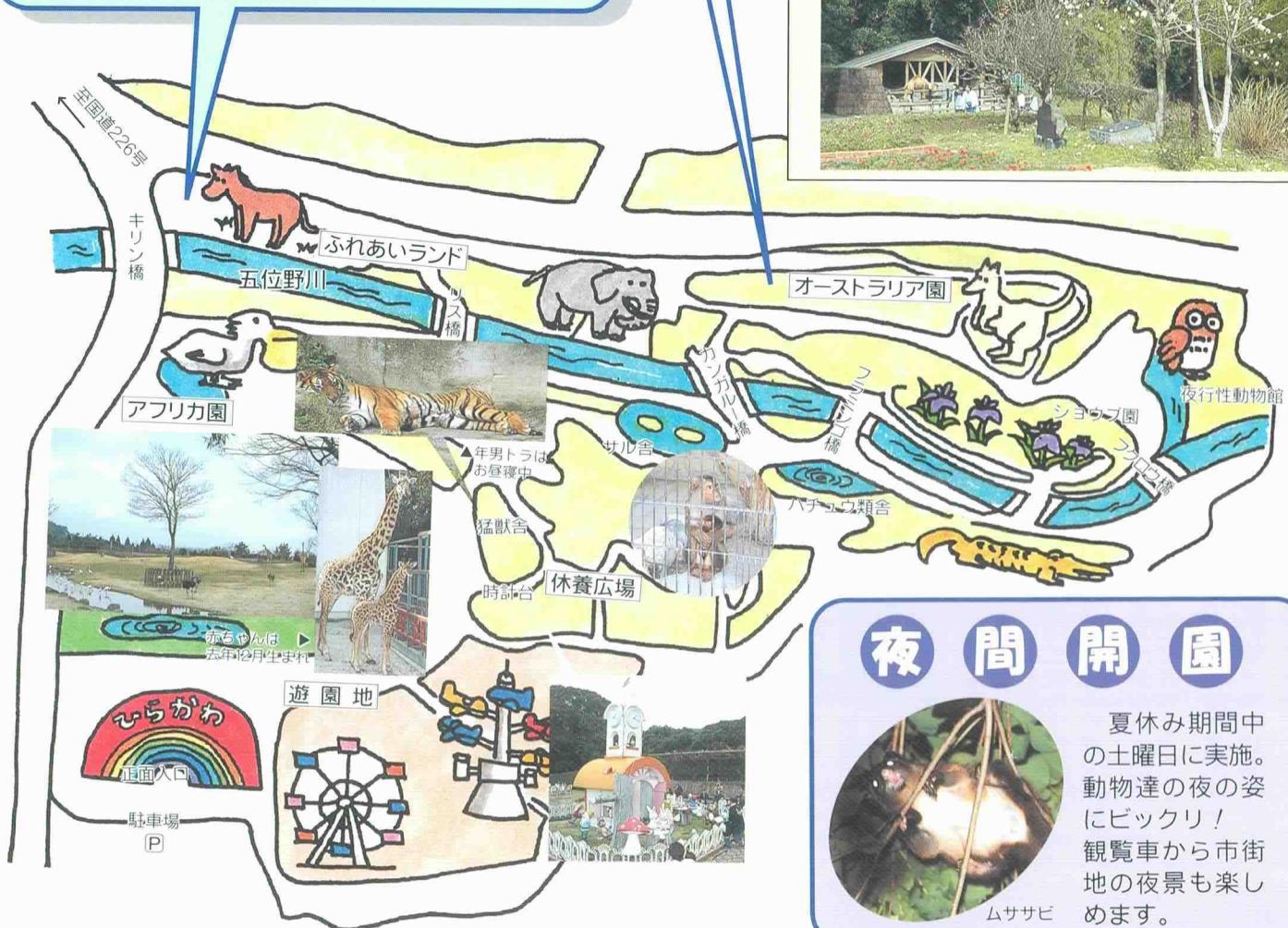


※タッチングコーナー  
1日2回  
10時～11時30分  
13時30分～15時  
(雨天時は中止になります。)

遊びに  
きてね



プレーリードッグ



誌上

# 市営施設見学会

## 平川動物公園

五十五万都市にいながら、見て歩いて自然を満喫しつつ、動物たちと身近に触れ合えるのは、とてもすてきな体験ではありませんか？

園内の中央を流れる五位野川、起伏に富んだ地形や豊かな緑の林など自然の恵みがいっぱい。その中で動物たちの憩う姿が何よりも魅力的です。

- ◇開園 昭和47年(大正5年開園の「鴨池動物園」を移転したもの)
- ◇飼育動物 171種類 1,311点(平成10年3月1日現在)
- ◇面積 314,000m<sup>2</sup>
- ◇開園時間 午前9時～午後5時
- ◇休園日 12月29日～1月1日
- ◇入場料 大人200円、小・中学生50円 (30人以上なら団体割引あり)  
※駐車場料金 普通車200円
- ◇問い合わせ 261-2326



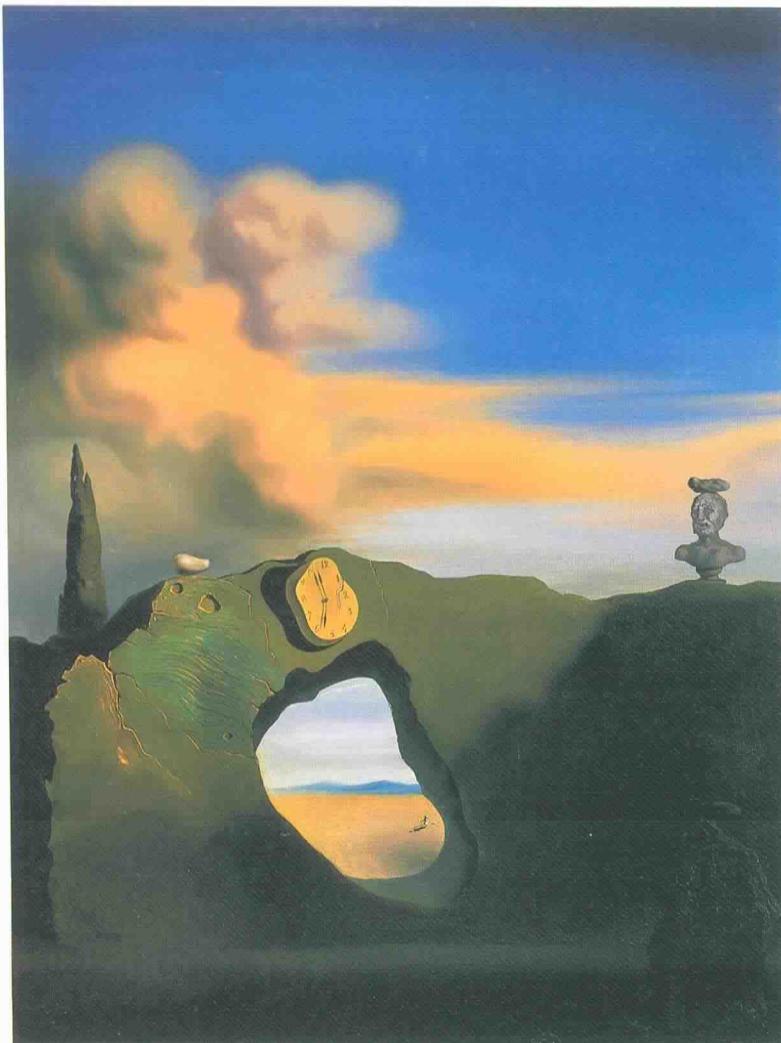
# 市立美術館

## ●三角形の時間●

1933年

油彩・キャンバス

サイズ たて62.3cm×よこ47.9cm



作家 サルバドール・ダリ

(1904~1989)

20世紀絵画の巨匠の一人であるダリは、1904年、スペインのカタロニア地方フィゲラスに生まれ、幼少のころから画才を發揮していた。

フロイトの著書「夢判断」を読んで、夢の精神分析に興味をもち、夢や幻想など、無意識の世界を写実的に表現する技法を生み出す。それを「偏執狂的批判的方法」と名付け、シュールレアリスト（超現実主義）の代表的画家となった。この作品は、そのころ描かれたものである。しかし、その後はシュールレアリスト運動から離れ、古典的、宗教的な作品を多く制作することとなる。

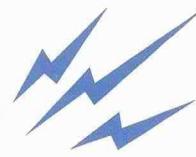
独特のピンとはねた口ひげで知られ、天才を自認した彼は、数々の変わった言動でも有名である。1981年にガラ夫人を亡くすと絵筆を折り、1989年に生まれ故郷フィゲラスで肺炎のため死去した。

### ◎作品解説

ダリと言えば、知らぬ人はいないほど有名な画家です。この作品が描かれたころは、人妻のガラと恋におち、結婚したため父親から絶縁され、経済的に苦しい時期でした。そこで彼を支援する十二人からなるグループ「ブディック」が結成され、ダリはその代わりに毎月一人に絵を送ることになりました。この作品はそのうちの一点です。糸のほつれのあるキャンバスを使用していることからも、当時の経済状況がうかがえます。

この作品は、ダリが幼少時代を過ごしたカタロニア地方カダケスのクレウス岬に見られる奇岩と海岸の風景をもとにして描かれています。そして、ダリのトレードマークとなっている、ぐにやりと変形した時計や糸杉、磨かれた石などが登場し、岩の穴の向こにはダリの妹アナ・マリアがほんの小さく描かれています。それはまるで、時が止まってしまったような、物音ひとつしない世界——ダリの空想の世界が、とても細密な描写で再現されているのです。どうして「三角形の時間」というタイトルになったのかは、今では、知る由もありません。どこが三角形なのか、どうして時計の文字盤がないのか……。見れば見るほど興味のつきない作品です。

# もっと知りたい わがまち かごしま



## お届けします市政広報番組

企画番組  
(30分)

(各局毎月) -----

◆かごしま市のまちの魅力、市民の活動、そして市政の動きなど年間48テーマ。あらゆる分野を詳しく分かりやすくご紹介します。

第1日曜日 9時～9時30分

KTS「ぐっとグッドかごしま」

ボランティア



消防  
24時

第2日曜日 12時15分～12時45分

KKB「かごしまシティーチャンネル」



市長  
対談

梅雨  
対策

福祉  
施策

第3日曜日 7時30分～8時

KYT「ホットラインかごしま」

健康法



国際  
交流

レジャー  
情報

第4日曜日 10時30分～11時

MBC「市民のひろば」



MBC 上野知子さん

MBC 山崎典子さん MBC 野口拓男さん

ごみ  
問題

その他  
いろいろ



市長対談の収録風景

(各局毎週) -----

告知番組  
(5分)

ラジオ

- MBC ……土曜日 12時55分～13時
- KTS ……日曜日 8時55分～ 9時
- KKB ……日曜日 13時55分～14時
- KYT ……日曜日 17時15分～17時20分
- エフエム鹿児島……………土曜日20時55分～21時
- 鹿児島シティエフエム…… 日曜日 9時30分～ 9時35分  
※月曜日は市民生活関連情報 月曜日 7時55分～ 8時
- MBCラジオ…………… 日曜日12時20分～12時25分

◆市の行事・イベントなどタイムリーな情報をお知らせします。

「かごしま市政ガイド」

テレビ

- MBC ……土曜日 12時55分～13時
- KTS ……日曜日 8時55分～ 9時
- KKB ……日曜日 13時55分～14時
- KYT ……日曜日 17時15分～17時20分